

## まえがき

「29歳、年収1800万円」

こういう人を見て、あなたはどのような生活を想像しますか？

「好きなものを好きなように買っている」

「高級車を乗り回している」

「お金の不安や問題などなく幸せに暮らしている」

こんなふうに思ったのではないでしょうか？  
では、その状態にあった私が実際はどのような生活だったか、あなたに包み隠さずお伝えしましょう。

毎朝、胃ごと口から出そうな、とんでもない吐き気とともに目が覚めます。

「起きたくない」

これが1日のはじめに浮かぶ言葉です。布団から出たくないのです。吐き気を抱えたまま、何度も何度も寝返りを打ちますが、そのようなことはなんの効き目にもなりません。仕方なく布団から出て、青白い死人のような顔をして仕事に向かうのです。病院へ行けば間違いなく「うつ病ですね」と言われたでしょう。

朝早くから夜も遅くまで、馬車馬のように働いていました。休みは週に1日、しかしその休みも、いつクライアントや取引先から連絡があるかわからない状況で、気が休まりません。子どもと公園で遊んでいるときに携帯電話が鳴ります。クライアントからのトラブルの電話です。私の表情が曇り、気分が落ち込みます。家族にも伝わります。「ごめん」、仕事とはいえ、家族にも申し訳ない気持ちでいっぱいになります。

「辞めたい」「やりたくない」「でもやらなければいけない」

そんな言葉がひたすら頭の中に浮かんできました。

「家族を養わなければいけない」

私には2歳下の奥さん、3歳の息子と1歳の娘がいました。

「もう二度とあんな惨めな思いをしたくない」

その気持ちだけで、やりたくない仕事を、歯を食いしばってなんとかこなしている状況でした。

たしかに、収入もそれなりにあり、欲しいと思ったものはそれなりに買えました。ベントツにも乗っていました。しかし、私は不幸のどん底でした。

「お金がなくなるかもしれない」という不安は、年収が200万円しかないときよりも数倍強かったです。お金の問題もたくさんありました。

「お金の苦勞を終わらせる！」

小さいときからお金で苦労してきた私は、そう誓っていました。

その誓いのもと、ファイナンシャルプランナーの資格を取り、お金の賢い使い方や貯蓄、運用の仕方を学び、実践してきました。

それだけではなく、たくさん稼ぐためにビジネス関係の書籍を読みあさり、セミナーにもたくさん出席し、実践し、高額なコンサルタントを雇い努力してきました。その甲斐もあって、収入もどんどん増えました。

お金の不安や問題を解決するために、できることはすべてやりました。

にもかかわらず、お金の不安や問題は消えるどころか大きくなる一方でした。

「なぜこんなことになるんだ……」

「もうどうしていいかわからない……」

私は絶望していました。

それから1年後です。私にサラリーマンの平均年収以上のお金が、毎月入ってくるようになって

たのは。しかも、以前のように嫌なことを死ぬほど繰り返すようなことをせずとも、自然と入ってくるようになりました。

この本を手に取り、ここまで読んでいるということは、あなたもきつとお金の不安や問題を抱えていて、「どうにかしたい」と思われているでしょう。

そして、以前の私や世の中の大半の人と同じように「お金の扱い方をしっかりと学び、実践し、計画を立てて生きていけばお金の不安や問題は解消する」と思われているでしょう。

特に、しっかりとした計画、ライフプランを立ててその通りに生きること、今も老後も安心して生きていけると思われているでしょう。

はつきり言いますが、計画、ライフプランを立てることほど、意味がなくムダなことはありません。なぜなら、計画通りにいくことは決まっています。

これは、ファイナンシャルプランナーとして数百組の夫婦の相談に乗った経験からも言えます。ファイナンシャルプランナーとして、ライフプランを立てることはアドバイスの肝とされています。そこで、私も過去数百組の夫婦に、もれなくライフプランを立てるアドバイスをしてきました。

た。ライフプランを立てるためには、将来にわたる収入や支出がどれぐらいになるかを知る必要があります。もちろん、正確に、です。

しかし、一組の夫婦も将来の収入や支出がどうなるか正確に答えられません。なぜなら、そんなことはわからないからです。いくら勤務先の給与規定を見て、その通りに計画を立てようとしたところで、勤務先がこの先数十年存続するかどうかわかりませんよね。存続するとしても、給与規定通りに給料がもらえることは保証されていませんね。そのときの会社の業績やあなた自身の実績、社会情勢、景気によって左右されるでしょう。ということは、今現在持っている情報で「将来こうなるだろう」と思って計画を立てたところで、そのようなものはいくらでも変わってしまうということですよ。変わってしまう計画を立てることに、何か意味はありますか？ 変わったら、またそこから計画し直しますか？ それすらまた変わってしまうというのですか？

あなたも旅行したことがあるなら、計画通りいかないという経験をしたことがあるでしょう。思ったより道が混んでいて到着が遅れたとか、逆に空きすぎていて早く着きすぎて、まだお店や施設が開いていなかったとか、着いたら定休日だったとか、買おうと思っていたものが品切れで買えなかったとか、飛行機やバスの発着が遅れたとか、そのようなことがあるでしょう。たった

数日間の旅行すら計画通りにいかないのに、数十年の人生が思い通り、計画通りにいくと思えますか？

計画を立てることはむしろマイナスです。なぜなら、「計画通りにいかない。思い通りにいかない」という苦しみを作り出すからです。はじめから計画がなければ、「計画通りにいかない」と苦しむことがありますか？

計画を立てることでお金の問題が解決したりしません。不安が解消したりしません。安心して一瞬で、計画通りいかないこと、予定外のこと起きて、計画からずれ出すと、途端に不安を感じるようになります。

計画を立てることだけでなく、世の中にはお金の賢い扱い方や稼ぎ方を伝えている本やセミナーなどは腐るほどあります。しかし、それらはまったく役に立たないか、役に立つてもほんの一瞬でしょう。なぜなら、お金の不安や問題の根本原因は「お金」ではないからです。

肩こりが原因の頭痛がありますよね。問題は頭が痛いことですが、原因は肩こりにあります。肩こりが原因でも、頭痛薬を飲めば、一瞬頭痛は治ったように思えるでしょう。しかし、根本原因

である肩こりが解消されるまで、頭痛は起こり続けますよね。

お金の不安や問題もそれと同じです。お金の不安や問題のように思えますが、根本原因はまったく別のところにあるのです。

お金の不安や問題の根本原因を突き止め、解消することができれば、節約したり家計簿をつけたり、コスパを考えて欲しいものを我慢したり、やりたくない仕事を我慢して続けたりしなくてもよくなります。

この本では、あなたにお金の不安や問題が起こる原因は何で、どうしてそれが起こるのか、そしてどうすればその原因を解消できるのかを、これまでの私の人生経験に沿ってお伝えします。きっとあなたも「私もそうだ……」という経験があると思いますよ。

ストーリー中、太字で書いているところは、私がお金の不安や問題を経験する原因になったところ。どう影響しているのかは後半で詳しく説明します。